

第34回日本高齢者大会inながの 学習分科会のご案内

学習分科会	会場	テーマ・内容	学習タイプ	講師・助言者	報告者	現地会場定員
1	別棟アクティブホール	小森陽一・浜矩子 スペシャル対談 漱石・百聞から憲法・経済の話までお2人に大いに語っていただきます。	対談	小森陽一 全国「九条の会」事務局長・東京大学名誉教授 浜 矩子 同志社大学大学院教授		70名
2	12階A会議室	自己責任論を斬る 全世代型社会保障政策の根底の考え方「自己責任論」についてその考え方の経緯と要因について考え、どのように闘ってゆくのか学習し事例を通して考えます。	講座 & 報告	長友薫輝 三重短期大学教授	長野県下各地	55名
3	12階B会議室	満蒙開拓・松代大本営地下壕の史実から学ぶ 長野県から3万余人が満蒙開拓団として「満州」に送り込まれ、多くの人々が故国に帰れませんでした。また、戦争の末期、本土決戦の最後の拠点として「大本営地下壕」が強制的に動員された朝鮮や日本の人々によって松代に造られました。これらの戦争の史実から学ぶことは何か、お話をお聞かせします。	2講座	寺沢秀文 満蒙開拓平和記念館長 北原高子 NPO法人松代平和祈念館理事		55名
4	12階C会議室	原発事故から10年、ふくしまの今と今後 いっこうに進まない復興。二年をめぐりに進めようとしている原発汚染水の海洋投棄。今後の処理水や廃炉問題の課題、どのようにすすめればいいのか、復興の課題について学び、わたしたちにできることはなにかを考えます	講座 & 報告	伊東達也 「いわき市民訴訟」原告団長・原発問題住民運動連絡センター筆頭代表委員	福島より	35名
5	12階D会議室	新型コロナウイルス感染症と日本高齢者人権宣言 講演は、コロナ禍の実態報告を受け、どのような国、社会を形成していくのか、その方向を示す日本高齢者人権宣言の意義と内容について解説、宣言採択に向けての議論をします。	報告 & 講座	井上英夫 金沢大学名誉教授・(一社)日本高齢期運動サポートセンター理事長・日本高齢者人権宣言起草委員会座長	①学生生活 ②医療 ③行政 ④高齢者施設	35名

長野県外のみなさん

1. 全員WEBによる参加をお願いします。
2. 申込みは、それぞれ所属の団体事務局にお問い合わせください。
3. 個人で申込みをされる方は、各都道府県の実行委員会事務局にお問い合わせください。

長野県内のみなさん

1. 原則として会場への参加をお願いします。
2. 遠距離の方やご事情のある場合は、WEBによる参加も可能です。
3. 申込みは、それぞれ所属の団体事務局にお問い合わせください。
4. 個人で申込みをされる方は、各都道府県の実行委員会事務局にお問い合わせください。

資料集

参加費をお支払いいただいた方にお渡しします。